

平成30年度12月～3月のスケジュール 予定は変更になる場合があります。

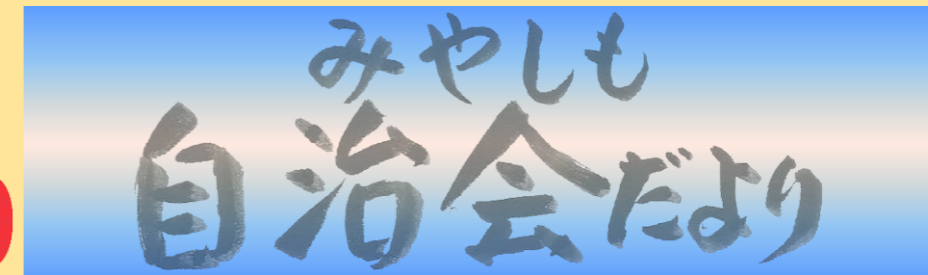
12月	<ul style="list-style-type: none"> 自治会だより3号発行(12/1) 自治会だより特別号発行(12/15) 歳末夜間パトロール(26日～30日) 	2月	<ul style="list-style-type: none"> 駅伝大会(2/17)
1月	<ul style="list-style-type: none"> だんご焼き大会(1/14) 宮下消防団 出初め式出陣式(1/13) 	3月	<ul style="list-style-type: none"> 自治会だより4号発行(3/1) 平成30年度会計監査 平成30年度定期総会(3/31)

児童下校パトロール、防犯パトロール通年実施
 おやこ村通年実施(畑作り、種まき・苗植付け、収穫日は回覧板でお知らせします)
 ※定例会議：区長会議・執行部会議は1回/月、専門委員会は随時開催

【募集中】“防犯委員会より”
 青パト防犯パトロール、わんわんパトロールメンバー募集しています。



マスコットキャラクター
宮自っさん 防犯 Ver.



《第189号》
 2018年度 No.3
 平成30年
 12月1日号
 発行：宮下自治会
 編集：広報委員会
 相模原市中央区
 宮下本町 2-17-19
 自治会会員世帯数
 2074世帯

ホームページは検索サイトで“宮下自治会”です。

<http://miyashimojichikai.com/>



宮下自治会防犯パトロール隊が表彰されました！

9月7日(金)、(公社)神奈川県防犯協会連合会及び神奈川県警察が主催する「第49回地域安全県民のつどい」で、防犯功労団体として宮下自治会防犯パトロール隊が表彰されました。



サツマイモの収穫と試食会～おやこ村～

10月14日(日)、おやこ村でサツマイモの収穫作業と試食会を行いました。子ども会他子供たち15名と福祉委員・協力員・執行部そして一般の方で約50名の参加者で実施し、天候不順もあり量は例年より少なめでしたが、形の良いサツマイモが収穫できました。収穫したサツマイモはおやこ村で試食会を行いました。 福祉委員会



宮下ドッジボールチーム～『中央杯』優勝～

当自治会唯一の小学生スポーツチーム『宮下ドッジボールチーム』が快挙を成し遂げました。10月28日(日)、相模原市スポーツ少年団・中央光ヶ丘支部(富士見)が主催する『中央杯』において『初優勝』しました。本大会は、当支部全25チーム(当日出場15チーム)がトップを目指して競う市内メジャー大会のひとつです。小山支部大会での優勝は数度あるものの、中央メジャー大会での『優勝』は、創部(平成4年)以来の快挙です。



『ドッジボール』の楽しさを知り、健康な身体と友達を作ることができる『宮下ドッジボールチーム』～新入部生をお待ちしております～
 ■入部希望者連絡先：
 監督 木村 天 TEL080-6562-8255)

小山地区交通安全教室の開催

11月10日(土) 秋晴れのなか、向陽小学校の校庭を会場に児童や地域の各老人会を含め約300名が参加した小山地区自治連主催の自転車交通安全教室が開かれました。相模原警察署から自転車の交通安全講話を受けた後、プロのスタントマンによる自転車の危険な乗り方を再現し交通事故の恐怖を見せる「スクアードストレート」が行われ会場からは悲鳴が上がるほどでした。また参加者から実際に車に乗ってもらい自転車との衝突事故を目の前で体験してもらった実演もありました。最後に交通安全グッズの配布や神奈川県音楽隊とカラーガード隊によるドリル演奏もあり、目で見て学ぶ危険体験ができました。今年7月から相模原市では自転車損害賠償保険への加入も義務化されました。中央区は県下でも自転車事故発生数が非常に多い地域となっており、これからは自転車事故で加害者・被害者にならないよう安全運転に努めましょう。



「平成30年度宮下自治会防災訓練」開催！

11月4日(日)もみの木広場に於いて相模原消防署・宮下消防団の皆さんのご協力により恒例の防災訓練を開催いたしました。本年度は西日本豪雨・台風21号・大阪北部、北海道地震等大きな自然災害が発生しました。私たちは何時でも災害に対して常に適切な行動が取れるように、毎年防災訓練を計画し会員の皆様にご参加をお願いしております。当日は生憎の小雨模様ではありましたが総勢85名のご参加を頂き、住所毎で決められた一時避難場所(さくら公園、ふれあい広場)から会場の「もみの木広場」へと向かう避難誘導訓練を行い、会場に到着後は4班に分かれ開会式後、各訓練を開始し順調に訓練を終了することができました。訓練内容は全員で給食・給水訓練、班毎に初期消火訓練、救出・救護訓練、災害弱者支援訓練、起震車による震度体験で特にこの体験は地震の怖さを体験でき大変有意義でした。最後に相模原消防署よりのご講評で「訓練を通して地域の繋がりが感じられた」との感想が有りました。その後全員でカレーを試食し無事終了いたしました。

防災委員長 北谷広志



★自治会へのご要望等・お問い合わせ先 mail: info@miyashimojichikai.com

変わりゆく宮下、小山地区

交通ネットワーク整備計画

相模原市では、現在、広域交流拠点整備計画として橋本駅周辺地区および相模原駅周辺地区の整備計画を策定しています。2027年（平成39年）リニア中央新幹線の品川一名古屋間の開業と小田急多摩線の延伸の実現に合わせ、補給廠の部分を中心とした相模原駅周辺のまち開きを実現するための取り組みを進めています。

宮下地区には県道503号相模原立川線が通っています。この路線は国道16号と町田、多摩地区を結ぶ重要道路ですが、交通量も多く頻繁に渋滞しています。このため宮下地区内の生活道路を抜け道として、狭い道路をスピードを出して通過する車がかなりあります。交通ネットワークの整備により、地域の利便性や交通安全がよりよくなることが期待されます。

① 多摩ニュータウン通りから、東橋本二丁目交差点に抜ける宮上横山線は、用地取得率が91%となり、町田市境までの670mのうち、平成29年度までに約100mの整備が終わっています。平成30年度では約70m整備が行われる予定です。平成34年度に供用開始が出来るよう整備が進んでいます。

② 南多摩尾根幹線から宮下交差点に抜ける宮下横山台線は、平成30年に4車線道路として都市計画決定され、現在、現況測量を行っています。今後2～3年かけ詳細設計を行った後、用地測量、用地取得が行われ工事が実施されます。完成目標は平成39年となっています。

③ 宮下本町1丁目から上矢部に抜ける相模総合補給廠北側外周道路については、道路用地返還に向けて基地境界部に移設するフェンスや擁壁の構造等の詳細設計を実施し、米軍との協議が行われています。米軍との協議が完了次第、返還用地以外に必要な道路用地の用地測量、用地取得が行われ工事が実施されます。完成目標は平成39年となっています。

④ 宮下本町1丁目から相模原駅北口に通じる南北道路は平成29年4月に暫定整備を終え、供用が開始されました。平成39年には4車線にて本整備が行われる予定です。また、将来的にはさがみ夢大通りと連結し、国道16号線に繋げる予定もあります。相模原踏切（相模原駅東側）は南北交流のため暫定的に拡幅改良する計画もあります。



⑤ 南北道路から向陽小学校東交差点への東西道路は、平成30年3月に暫定整備が終わり、供用が開始されました。平成39年には4車線にて本整備が行われる予定です。また、将来的には、県道503号（相模原立川線）向陽小学校入口交差点まで4車線道路に拡幅する予定です。

⑥ 小田急多摩線の相模原駅への延伸は、平成28年4月に、国の交通政策審議会答申で意義のあるプロジェクトの一つとして位置づけられました。現在では、小田急多摩線延伸促進協議会が中心となり延伸促進運動を進めています。収支採算性等の課題もあり、課題解決に向けて検討を行っているところです。

⑦ JR横浜線の連続立体構想は、矢部駅から橋本駅間の相模原駅を中心とした3.7Kmの区間を高架化または地下化し、踏切（6か所）をなくして線路の南北間の交流、交通の流れを円滑化しようという構想です。工事費用などの面で多くの課題があり、長期的な構想となります。

